

妊娠SOS 相談対応 パッケージ研修 基礎編

日時：

令和元年

8月30日（金）

10:00—17:00（9:30開場）

会場：

埼玉県県民健康センター
1階 大会議室

さいたま市浦和区仲町3-5-1

- 対象者 保健師、看護師、助産師、医師、
養護教諭、児童福祉担当者等
*学生・一般の方は対象外です
- 定員 190名
- 申込期間 令和元年8月1日（木）
～8月23日（金）
裏面の申し込み用紙にてFAXで裏面の宛
先までお申し込みください。
- その他 昼食は各自でご用意ください。
会場でのご飲食は可能です。

支援の必要な妊婦や児童虐待の背景のひとつに、思いがけない妊娠があります。その相談対応では、貧困や家庭不和による孤立、生まれてくる子どもの養育ができないなど、妊娠に関する保健医療の知識だけではなく、社会福祉や児童福祉制度などの幅広い知識や他機関との連携が必要となります。

本研修会では、思いがけない妊娠に悩む方への相談対応のスキル、相談者が抱える背景や課題、支援に活用できる福祉制度などを学びます。

*研修では、妊娠SOS相談対応ガイドブックを使用します。お持ちでない方は、当日会場で購入可能です（テキスト代：1,000円）。

※簡易的な領収書をお渡しいたします。会場でのご購入は、現金のみの対応となります。納品請求の対応は出来ませんのでご了承ください。

- お申込み・お問い合わせ
埼玉県 保健医療部
健康長寿課 母子保健担当
TEL：048-830-3561
FAX：048-830-4804

プログラム

「にんしんSOS埼玉」の紹介

埼玉県保健医療部健康長寿課

「思いがけない妊娠に悩む女性への 専門的対応と体制づくり」

MCサポートセンターみくみえ代表、助産師 松岡 典子

「妊娠SOS相談の現状と傾向」

大阪母子医療センター母子保健情報センター顧問、医師 佐藤 拓代

「母子生活支援施設の役割と可能性」

母子生活支援施設 むつみ荘 総括施設長 永塚 博之

「相談者の抱える背景と課題・ 育てられない女性と子どもの福祉」

一般社団法人ベアホープ理事、助産師 赤尾 さく美



埼玉県県民健康センター
アクセス

【浦和駅をご利用の場合】

JR京浜東北線
「浦和駅西口」から徒歩約10分

【中浦和駅をご利用の場合】

JR埼京線
「中浦和駅西口」から徒歩約13分

※自家用車でのご来館はご遠慮ください。
公共交通機関をご利用ください。

妊娠SOS相談対応
パッケージ研修
基礎編

参加申込書

FAX : 048-830-4804

所属		TEL	() ()
		FAX	() ()
担当者名		E-mail	
参加者名	所属	ふりがな 氏名	職種